

本リリースは、下記の記者クラブへ配信しております。
国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、情報通信記者会

News Release

2007年12月3日

報道関係各位

株式会社アイディーユー
アジア航測株式会社

360°ハイブリッドマップ

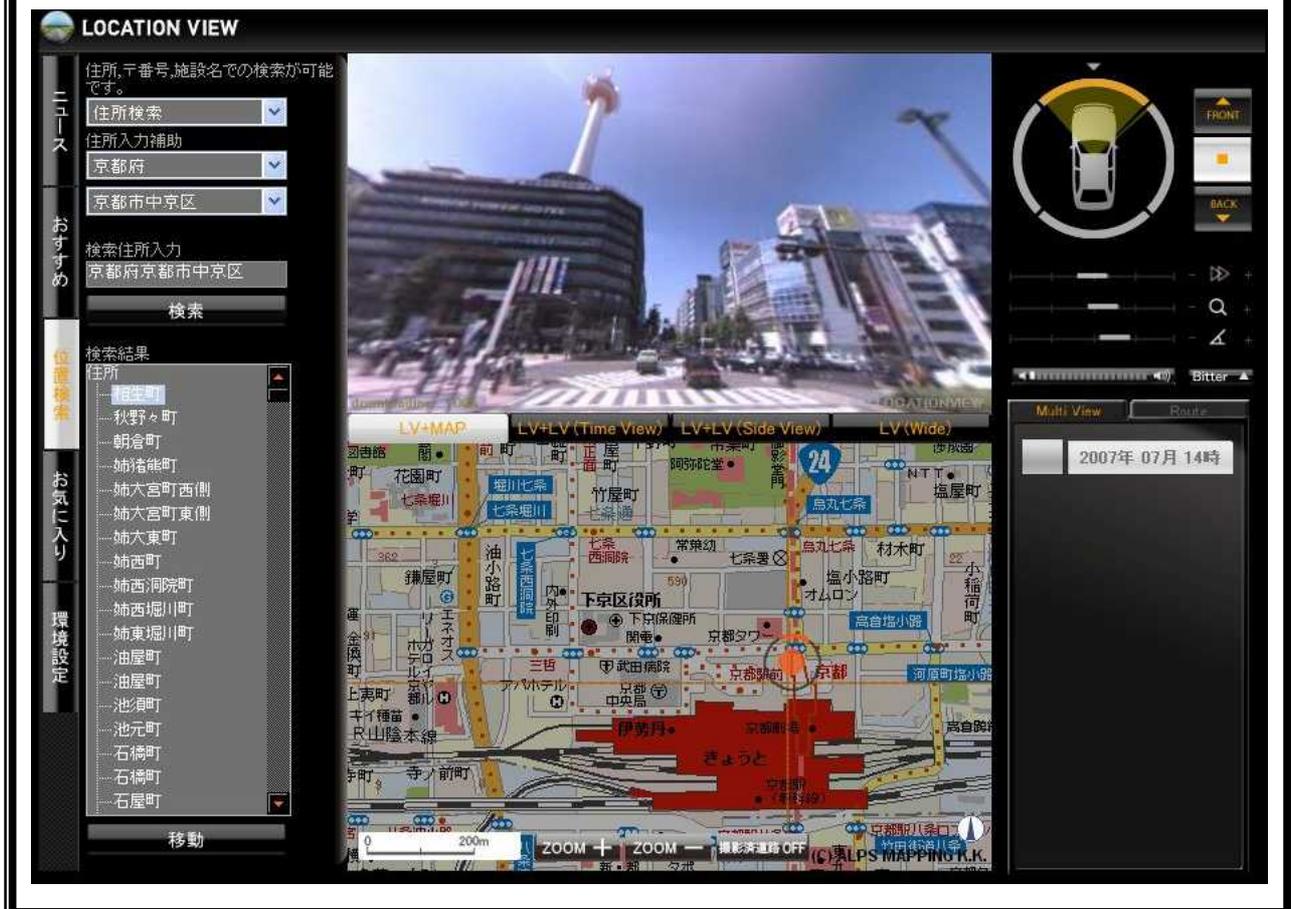


LOCATION VIEW

<http://www.locaview.com/>

本日、京都市データ公開！

画像ダウンロード数¹は累計3000万件を超えました。



株式会社アイディーユー（本社：大阪市北区、代表取締役社長：池添吉則）とアジア航測株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：丸岡大祐）は、両社の事業提携のもとに共同開発を進めてまいりました360°ハイブリッドマップ「ロケーションビュー」を10月9日に一般サービスを開始いたしました。

本リリースは、下記の記者クラブへ配信しております。
国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、情報通信記者会

た。今回、京都市内の撮影データを公開いたします。

また、オープン後、画像ダウンロード数が累計で3000万件を超え*1、順調に推移しています。引き続き新感覚の映像地図をお楽しみください。

1:10月9日午前10時(オープン時点)から11月25日の画像ダウンロード合計数。再生距離に換算すると約30,000キロメートルとなり、国道1号線(東京都中央区～大阪市間約562km)のおおよそ26往復分の距離に相当します。

360°ハイブリッドマップ「ロケーションビュー」とは

「ロケーションビュー」とは街並みを撮影したシームレスな全周囲画像で、デジタルデータ化した位置情報を付与した映像コンテンツです。「ロケーションビュー」は、他の3Dマップ、衛星画像や航空写真と異なり、実際の歩行者の目線に近い視点から、前後左右上下、あらゆる方向の映像をインターネットを経由してパソコン上で再生します。まるで360度の視野で実際に歩いているかのような映像を堪能でき、従来の地図の常識を大きく超えた3次元ムービーマップとして利用できます。また街並みを背景として様々な文字・画像情報を表示することにより新しい情報メディアとしての可能性も広がります。

<主な特徴>

撮影エリア

「ロケーションビュー」の撮影は、原則として鉄道駅から1km圏内の地域において車両が進入可能な道路をほぼ全て走行し、映像データを蓄積しています。

全方位型シームレスムービー映像

マウス操作にて360度見たい方向を自由に閲覧できます。また連続して画像を再生することにより撮影範囲内であれば自由に行きたい方向に好きなスピードで進むことができます。

肖像権等への配慮

「ロケーションビュー」は、映像に映っている方の顔や車のナンバーが認識できないよう画像処理を施し、皆様の肖像権等に配慮しています。

検索機能

住所検索、郵便番号検索、施設名検索による位置検索ができます。またルート検索機能を使ってある地点から別の地点へ経路検索を行い、実際に走行体験もできます。

2時期表示機能

画像データベースは時系列的に管理されています。たとえば一部の道路では昼と夜の撮影を行い、同時に2画面で表示して同じ場所2時期の映像を比べながら見る事が出来ます。昼と夜の街並みの違いや四季の移り変わりも楽しんでいただけるようになります。

ニュース、おすすめ情報について

10月9日より本格始動した「ロケーションビュー」では、360°ハイブリッドマップの機能と連動したニュース、おすすめスポット等の情報も提供しています。

